



〒070-8014 旭川市神居4条19丁目 Tel:0166-61-8298

東(こ)風(ち)

旭川市立神居東中学校
令和元年度学校だより

No. 10

1月17日(金)発行

発行責任者 教頭:小嶋

「 覚悟を新たに挑戦し、感動を共有し合おう」



富士山の初日の出

校長 森 田 聖 吾

保護者や地域の皆様、「新年あけましておめでとうございます。本年も皆様にとりまして輝かしい一年になりますようご祈念申し上げます。」

今年は2020東京オリンピック・パラリンピックを控える年で、様々なことが活発に動く強いエネルギーを感じる一年になりそうです。

そこで、スポーツに関係した本校の明るい話題を紹介させていただきます。

年末に開催された第34回北海道中学校バスケットボール新人大会北大会で見事、男子チームが優勝しました。更に1月12日、13日に開催された北海道中学校バスケットボール新人大会南北決戦大会でも優勝し、念願の北海道チャンピオンになりました。本校男子は教職員定数の関係でクラブチームとして、河合ヘッドコーチ、笠谷アシスタントコーチ、義達アシスタントコーチにご指導いただいております。

関係各位の熱意と生徒の努力が実を結び、技術面はもとより、精神面でもたくましくなり、全道の中学校からリスペクトされる最高のチームへと成長しました。

また、1月10日、11日に開催された第52回北海道中学校スキー大会では、篠島渚紗さんが女子クラシカルで第2位、女子フリーで第6位、同じく前田航希くんが男子クラシカルで第7位に入賞し、両選手は全国大会への切符を手に入れました。

さて、3学期が始まり、朝から生徒の元気な声が校長室に聞こえてきます。そして生徒の声は安らぎを与えてくれます。今年も素敵な一年になりそうです。

一年のまとめの学期のスタートにあたり、始業式には2つのことを話しました。

一つ目は「覚悟を新たに挑戦しよう!」です。

2020年、3年生は新しい世界での自分づくりに挑戦です。2年生は最高学年としての学校づくりに挑戦です。

1年生は先輩としての仲間づくりに挑戦です。

先人の教えに、「冬の寒さを経ざれば春の暖かきを知らず」ということわざがあります。人間も植物同様に、冬の寒さ(課題や困難)に耐え、乗り越えてこそ、「花」を咲かせることができるという教えです。3学期は、2020年の新たな挑戦に向け、地道に学力と体力を向上させ、心を鍛えるとても大切な期間です。

3年生は進路、1,2年生は新たな目標の実現に向けて、直面する課題や困難を一つずつ克服し、「節目」をつくり、成長してください。逃げない決意と立ち向かう覚悟を決めたとき、きっと新しい状況が生まれ、希望への光が見えてくるはずです。

二つ目は「感動を共有しよう!」です。

本校の重点目標の合い言葉に、『協働』があります。これは、学年、学級、部活動などの集団が「目標の実現」を目指し、「ワンチーム」となり活動することです。

12月の生徒アンケートでは、この項目の評価は全ての学年で90%を超える達成率でした。1年の集大成である3学期は、更に一歩前進し、「感動の共有」に力を入れてまいります。「共に讃え合い、共に涙を流せる集団づくり」、「嫉妬や愚痴を乗り越えて、仲間の喜びを自分のものとして喜び合える、そんな集団づくり」を重視してまいります。その取組のキーワードは、「私も大切、あなたも大切」です。

特に、相手をリスペクトする言葉に注目し、感動の共有につなげていきたいと考えます。温かい言葉、勇気が出る言葉、賞賛する言葉、励ましの言葉など、心にじんわりと効く言葉を自然と使えるように努めていきます。

皆さんが素敵な言葉にたくさん出会えることを願っています。

保護者や地域の皆様には、新しい年が子どもたちにとって健やかに成長できる素晴らしい年となりますように、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



3学期の始業式